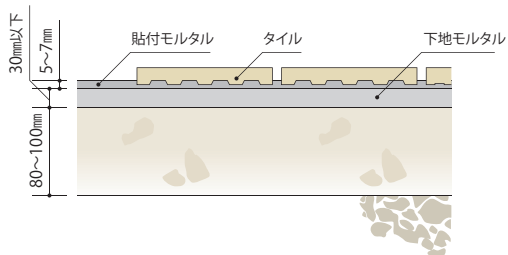


床面への施工 ※面積が大きい場合には、伸縮目地（シーリング等）を3～4m毎に設置してください。

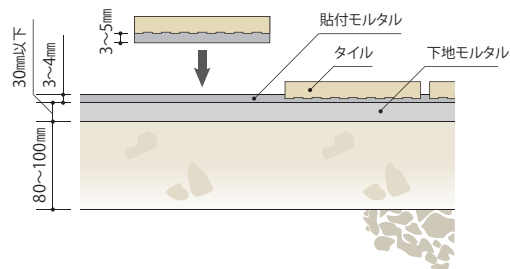
● 圧着貼り

下地に貼付モルタルを塗り付け、タイルを貼り付ける工法です。300mm角以上の大判タイルは、くし目高さが10mm以上のくし目ごてを用いて貼付モルタルを塗り付けて、タイル貼りを行います。専用の振動工具で押さえる方法もあります。



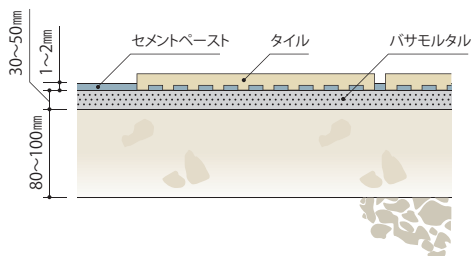
● 改良圧着貼り

200mm角以上の床タイルの施工に適しています。下地に貼付モルタルを塗り付け、これが固まらないうちにタイル裏面全体にも貼付モルタルを塗り付けてタイルを貼り付ける工法です。



● セメントペースト貼り

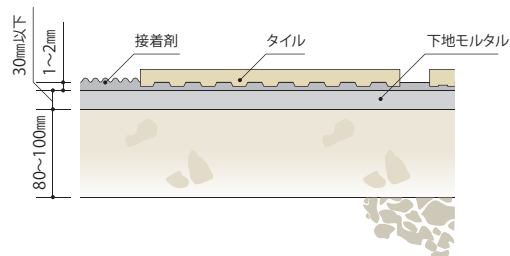
200mm角以上で厚さが20mm以上の床タイルの施工に適しています。下地にバサモルタル（硬練りモルタル）を敷き、バサモルタルが固まらないうちにセメントペーストを流してタイルをたたき押さえながら貼り付けます。



● 全面接着剤貼り

屋内床へのタイル施工に適しています。床タイルの大きさ、下地の種類で異なりますが、接着剤を下地全面に塗り付けてタイルを貼り付ける工法です。

※部分的に接着剤を塗り付ける工法は、タイル裏面に空隙が生じて割れの原因になる事がある為、床への施工には不適切です。



● クリップ工法

タイル貼り専用のスペーサークリップとクサビを使用し、施工時のタイル段差や目違いを軽減し、施工時間の短縮にもつながります。特に大形タイル・薄型大板タイル・磨きタイル等の施工にお勧めの工法です。

